

## 第3節 研修に関する事業

教育センターが行う研修講座は、福島県教育委員会が計画する研修のうち、主として、学校や地域における教育活動を推進し、より充実させるために必要な専門的内容を深く研修するものである。

	講座数	受講者数
小学校	15	1,040名
中学校	16	857名
高等学校	16	462名
計	47	2,359名

### ◎ 研修講座運営の方針

(1) 講義・協議・実験・実習・実技等を通して、下記事項について専門的内容を深める研修を実施する。

- ① 学校経営
- ② 教育工学
- ③ 国語、社会、算数・数学、理科、音楽、図画工作、美術・工芸、書道、体育・保健体育、家庭、技術・家庭、英語の各教科
- ④ 情報処理
- ⑤ 数値制御
- ⑥ 教育相談

(2) 研修生は全員宿泊とする。

(3) 情報処理教育についての生徒実習を実施する。

### ◎ 研修事業の概要

#### 1 学校経営講座

(1) 学校経営(A)講座

① 日時・人員等

ア、6月11日～14日 10月15日～18日  
1月28日～31日 年間3回の断続研修  
イ、小・中・高校の教頭 30名

② 主な内容

- 学校経営の意義、機能、計画、組織
- 教授組織
- 学校評価
- 教育研究法と主題研究
- 文化、経済等の一般教養

(2) 学校経営(B)講座

① 日時・人員等

ア、5月28日～31日 10月29日～11月1日  
2月22日～15日 年間3回の断続研修  
イ、小・中学校中堅教員 26名

② 主な内容

- 学校経営の意義、機能、計画、組織
- 学年・学級経営
- 現職教育
- 教育研究法と主題研究

○ 学習理論

#### 2 地域指導者講座

① 日時・人員等

ア、6月18日～22日 9月10日～14日  
11月18日～22日 2月18日～22日

年間4回の断続研修

イ、小・中学校教科指導の中堅教員 32名

② 主な内容

- 学習指導法、授業研究法
- 教育研究法と主題研究
- 教育工学
- 事例研究法

#### 3 教育工学講座

(1) 小学校教育工学講座

① 日時・人員等

ア、第1班 6月25日～29日  
第2班 8月27日～31日  
第3班 1月28日～2月1日

イ、小学校教員 90名

② 主な内容

- 教育の現代化と教育工学
- 授業のシステム設計とフローチャート
- プログラム学習とプログラミングの方法
- 教育機器活用の現状と問題点
- OHPの活用法とTP作成法
- アナライザーの特性と活用法
- VTRの機能と操作法
- テレビ教材の製作技法
- シート式録音機の特性と教材製作

(2) 中学校教育工学講座

① 日時・人員等

ア、第1班 9月24日～28日  
第2班 10月22日～26日

イ、中学校教育 60名

② 主な内容

- 教育の現代化と教育工学
- 授業のシステム設計とフローチャート
- プログラム学習とプログラミングの方法
- 教育機器活用の現状と問題点
- OHPの活用法とTP作成法
- アナライザーの特性と活用法
- VTRの機能と操作法
- テレビ教材の製作技法
- シート式録音機の特性と教材製作

(3) 高等学校教育工学講座

① 日時・人員等

ア、12月3日～6日  
イ、高等学校教員 25名

② 主な内容

- 教育の現代化と教育工学
- プログラム学習とプログラミングの方法